

交通事故発生状況（令和6年中）

交通事故の特徴

1 発生件数、死者数及び負傷者数は減少

令和6年中の京都府内の交通事故発生状況は、発生件数3,745件（前年比－322件、－7.9%）、死亡事故51件（前年同期比－7件、－12.1%）、死者数52人（前年同期比－7人、－11.9%）、負傷者数4,233人（前年同期比－435人、－9.3%）です。

2 全交通死亡事故のうち高齢者が死亡する交通事故が半数以上を占める

死者52人のうち29人が高齢者で、全体の55.8%を占めており、そのうち、歩行中等が15人、自動車乗用中が8人、自転車乗用中が2人、自動二輪車乗車中が1人、原付車乗車中が3人となっています。

京都府内の発生状況

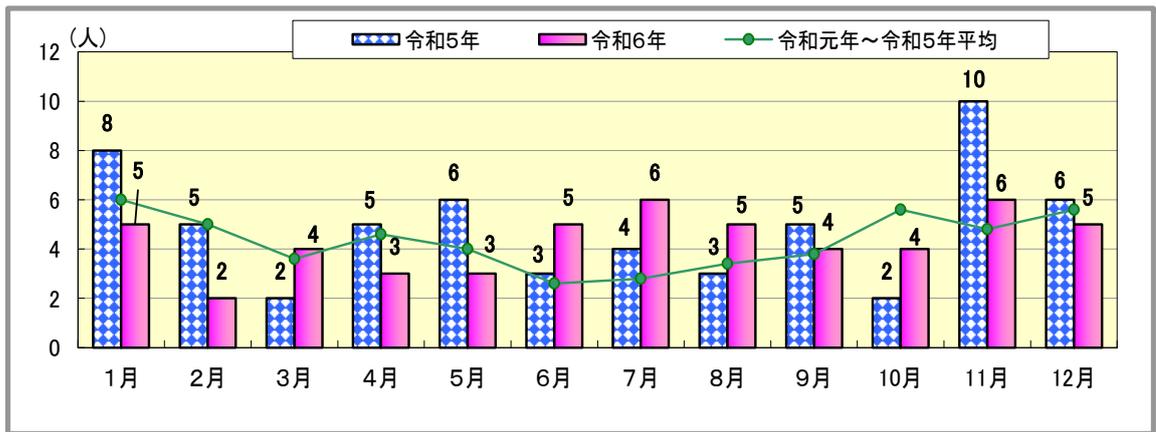
各年12月中

区分/年別	令和4年	令和5年	令和6年	前年比	
発生件数	333	433	362	-71	-16.4%
死者数	5	6	5	-1	-16.7%
負傷者数	392	501	407	-94	-18.8%

各年末

区分/年別	令和4年	令和5年	令和6年	前年同期比	
発生件数	3,810	4,067	3,745	-322	-7.9%
死者数	45	59	52	-7	-11.9%
負傷者数	4,413	4,668	4,233	-435	-9.3%

月別死者数



全国・近畿管内の状況

全国の状況

令和6年中の全国の交通事故死者数は2,663人（前年同期比－15人、－0.6%）です。東京都が146人で最も多く、次いで愛知県の141人、千葉県の131人、大阪府の127人、埼玉県の113人の順となっており、京都府の52人は多い方から20番目です。

区分/年別	令和5年	令和6年	前年同期比
死者数	2,678	2,663	-15 (-0.6 %)

順位	都道府県別	死者数	前年同期比
第1位	東京	146	10 (7.4 %)
第2位	愛知	141	-4 (-2.8 %)
第3位	千葉	131	4 (3.1 %)
第4位	大阪	127	-21 (-14.2 %)
第5位	埼玉	113	-9 (-7.4 %)
第20位	京都	52	-7 (-11.9 %)

近畿管区内の状況

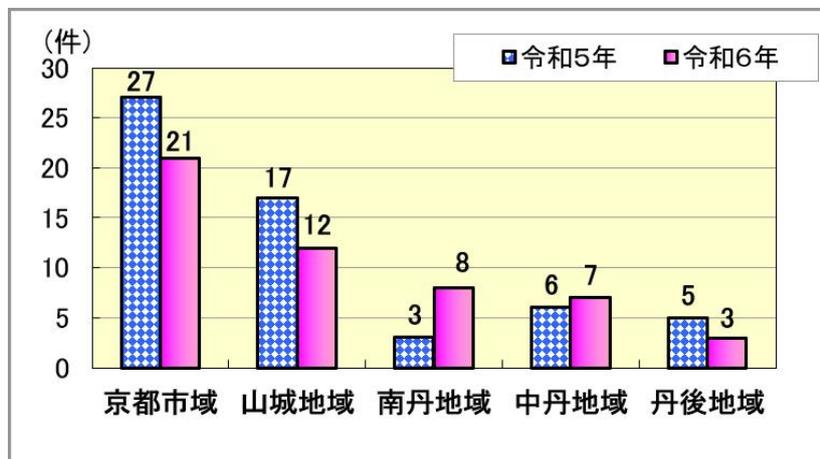
令和6年中の近畿管区内の交通事故死者数は、前年より-37人の373人です。

都道府県	死者数	前年同期比	
近畿管区	373	-37 (-9.0 %)	
府 別	滋賀	28	-15 (-34.9 %)
	京都	52	-7 (-11.9 %)
	大阪	127	-21 (-14.2 %)
	兵庫	109	6 (5.8 %)
	奈良	23	-3 (-11.5 %)
	和歌山	34	3 (9.7 %)

京都府内の死亡事故の特徴

発生地域別死亡事故件数

令和6年中、京都市域が21件、山城地域が12件、南丹地域が8件、中丹地域が7件、丹後地域が3件となっています。



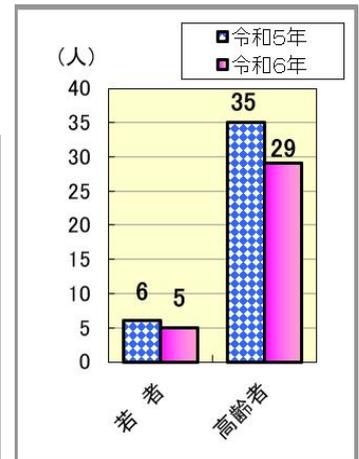
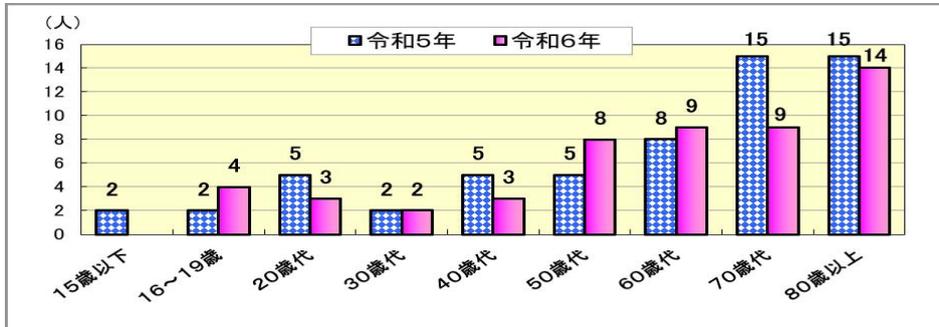
発生地域の内訳 (令和6年中)

区分	市区町村
京都市域	左京区(4)、北区(3)、下京区(3)、伏見区(3)、西京区(3)、南区(2)、上京区(1)、東山区(1)、右京区(1)
山城地域	久御山町(4)、宇治市(2)、城陽市(2)、八幡市(2)、向日市(1)、京田辺市(1)
南丹地域	亀岡市(4)、南丹市(3)、京丹波町(1)
中丹地域	綾部市(3)、舞鶴市(2)、福知山市(2)
丹後地域	宮津市(2)、京丹後市(1)

年齢層別死者数

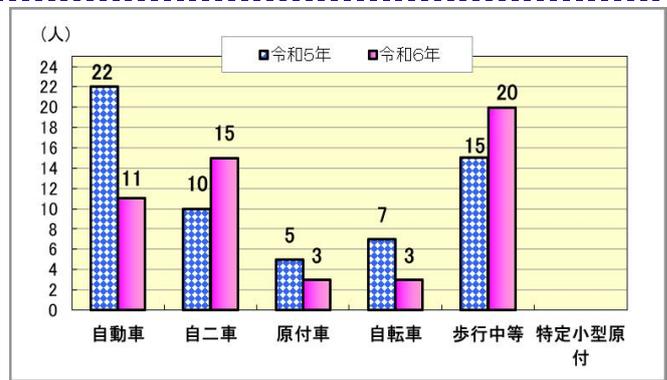
高齢者の死者数は29人（前年比－6人）で、全死者数（52人）の55.8%を占めています。また、若者の死者は5人（前年同期比－1人）です。

（注）「若者」とは16～24歳、「高齢者」とは65歳以上の方をいいます。



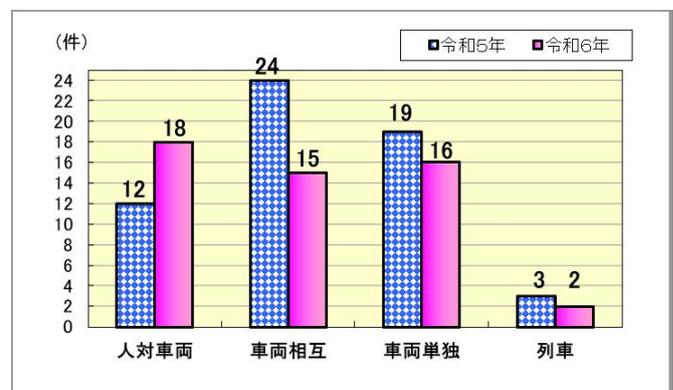
状態別死者数

歩行中等が20人、自動二輪車乗車中が15人、自動車乗車中が11人、原付車乗車中が3人、自転車乗車中が3人となっています。

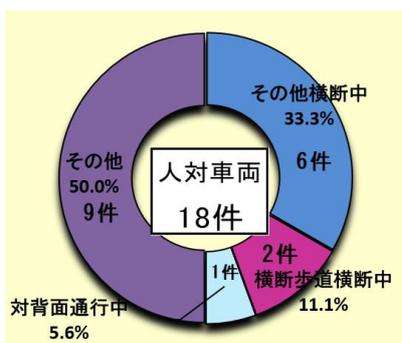


事故類型別死亡事故発生件数

人対車両が18件、車両単独が16件、車両相互が15件、列車が2件となっています。



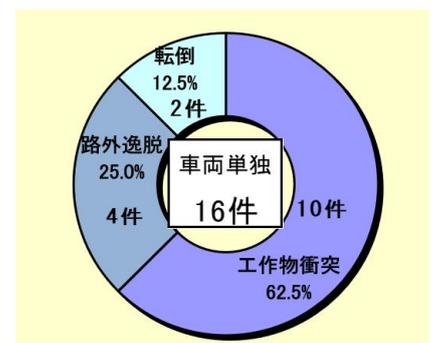
【人対車両事故の内訳】



【車両相互事故の内訳】

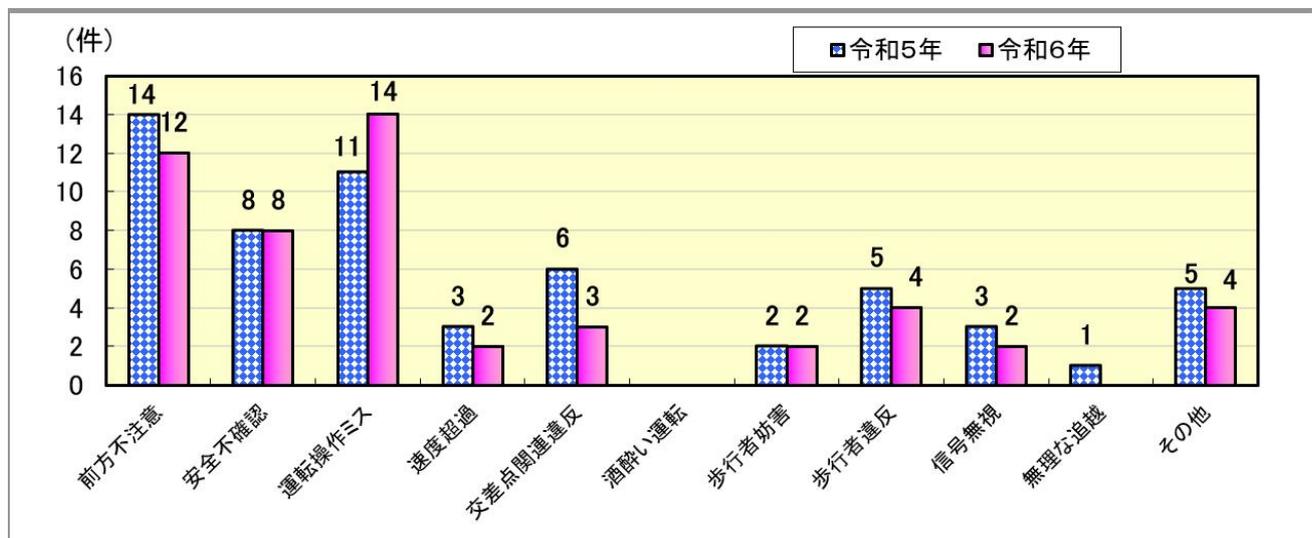


【車両単独事故の内訳】



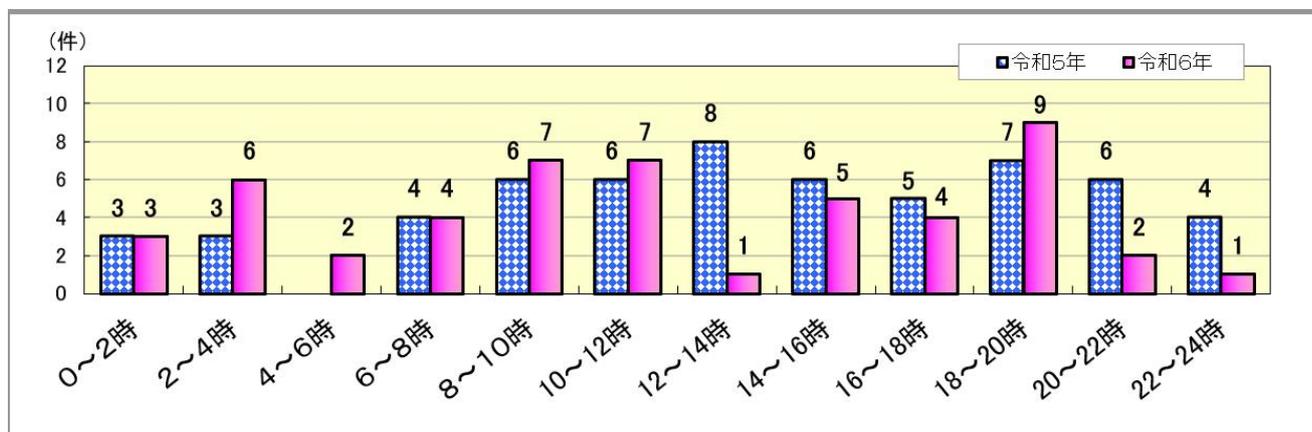
主な事故原因別（第1当事者）死亡事故発生件数

運転操作ミスが14件、前方不注意が12件、安全不確認が8件、歩行者違反が4件、交差点関連違反が3件、速度超過、歩行者妨害、信号無視が各2件、その他が4件となっています。



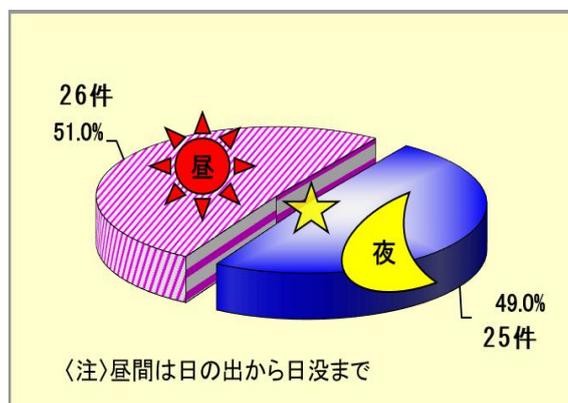
発生時間帯別死亡事故発生件数

18～20時の9件が最も多く、次いで8～10時及び10～12時の7件、2～4時の6件、14～16時の5件の順となっています。



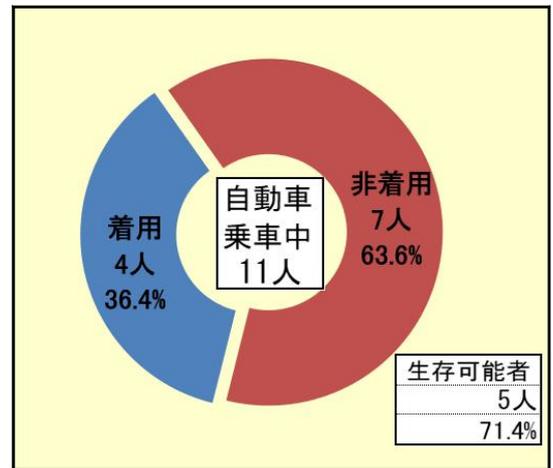
昼・夜間別死亡事故発生件数

死亡事故の昼・夜間別発生状況は、昼間26件（前年同期比－6件）、夜間25件（前年同期比－1件）です。



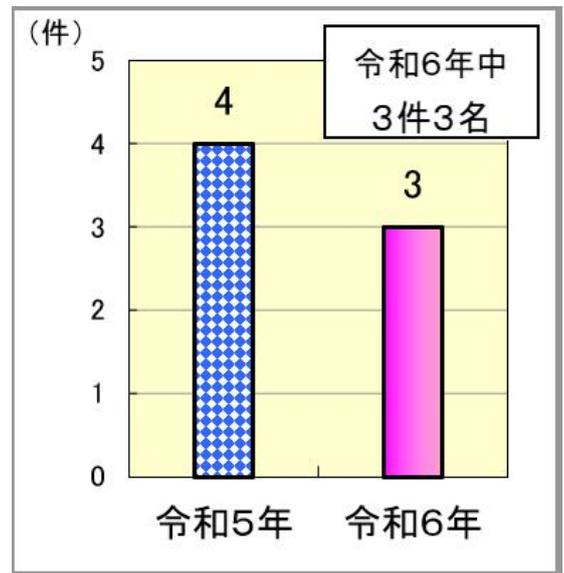
シートベルト着用状況

自動車乗車中の死者のうち、シートベルト着用が4人（36.4%）、シートベルト非着用が7人（63.6%）です。



飲酒事故の状況

飲酒運転（第1当事者が原付以上の車両を運転し、酒酔い運転又は酒気帯び運転）による死亡事故の発生は、昨年中、3件3名発生しています。



交通事故発生状況

令和6年12月

	発生件数	死者数	負傷者数		発生件数	死者数	負傷者数
1日	5	1	5	17日	9	0	11
2日	9	0	10	18日	11	0	12
3日	8	0	8	19日	10	0	11
4日	11	0	11	20日	11	1	11
5日	23	0	25	21日	7	0	7
6日	18	0	21	22日	10	0	11
7日	7	0	7	23日	6	0	7
8日	9	1	10	24日	11	0	11
9日	13	0	13	25日	9	0	10
10日	10	0	12	26日	18	0	20
11日	17	0	22	27日	12	0	16
12日	17	0	19	28日	5	0	5
13日	17	0	19	29日	12	0	13
14日	9	0	11	30日	12	1	12
15日	20	0	24	31日	13	0	16
16日	13	1	17	月合計	362	5	407
				年合計	3,745	52	4,233